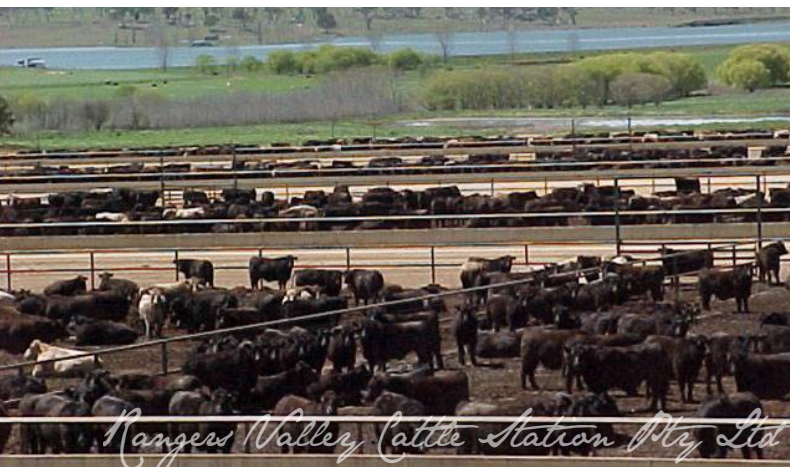




# Rangers Valley Cattle Station Pty Ltd

レンジャーズ・バレー・キャトル・ステーション



## 企業データ Company Data

創 業：1839年(ロングフェッドビーフの生産は1988年より)  
 特 徴：高品質ビーフを生産、20年以上にわたり日本市場へ供給している。  
 年 商：1億豪ドル  
 総面積：4,700ヘクタール(12,000エーカー)  
 農場数：1ヶ所  
 フィードロット数：1ヶ所(飼養頭数：34,000頭)  
 レンジャーズ・バレー・キャトル・ステーション(ニューサウスウェールズ州、グレン・イネス)  
 主要品種：ブラックアンガス、和牛交配種(F1)  
 従業員数：47人  
 販売割合：国内20%、輸出80%  
 輸出仕向け先：日本40%

## 概 要 Company Outline

レンジャーズ・バレーは日本の総合商社 丸紅グループが100%出資する豪州有数の優れた長期穀物肥育を行う牧場である。

NSW州北部高原地帯のグレン・イネス近郊の4,500ヘクタールの広大な牧場で、一年を通じて涼冷な気候の中、32,000頭の牛を肥育している。

その起源は1839年にまで遡り、社名は創設者の出身地である英国のザ・レンジャーズ牧場に由来する。

食肉加工はQLD州ツウーンバ近郊ワーウィックのジョン・ディー社で行っている。

年商は7,000万豪ドル(約60億円)。加工された牛肉は日本だけでなく韓国、中国、台湾、米国向け等に輸出されている。

日本へは20年以上、最高品質の牛肉を輸出している。



## ブランド Brands

### 特色

レンジャーズ・バレー社では、ロングフェッド(270日肥育、ブラックアンガス主体)及び豪州F1(400日肥育、乳牛あるいはアンガスとの交雑)を年間3万頭出荷している。

牛肉の風味、柔らかさ、ジューシーさを引き出す要因をうまくコントロールし、常に食べて美味しい牛肉を生産するべく運営している。

特別配合の飼料で時間をかけて肥育するとともに、仕上げ期には、出荷後のシェルフライフの延長に効果のある高配合のビタミンEを与えている。

さらに全国家畜識別制度(NLIS)等の導入により、加工場から牧場を通して、素牛を購入した農家まで遡ることができるDNA鑑定によるトレース・バックシステムを完備、商品の安全性、品質保全に努めている。

レンジャーズ・バレーの製品は丸紅がこれを輸入。日本国内では「NARUO牧場」ブランド(鳴尾浜に由来)としてエスフーズ株式会社が一括販売を行っている。

### ブランド:

NARUO(ナルオ)

HOMESTEAD  
(ホームステッド)



### □ 本 社 (Head Office)

住所：PO Box 63, Glen Innes, NSW  
 Tel：61-2-6734-4000 Fax：61-2-6734-4985  
[www.rangersvalley.com.au](http://www.rangersvalley.com.au)

CEO：Don Mackay (ドン・マッケイ)

Email：[mackayd@rvalley.com.au](mailto:mackayd@rvalley.com.au)

輸出担当：Gary Pavy (ゲーリー・ペイビー)

Tel：61-7-4661-8999

Email：[pavyg@rvalley.com.au](mailto:pavyg@rvalley.com.au)

### □ 日本 問い合わせ先

エスフーズ(株) 輸入食肉事業部 原料部チルドビーフ課

住所：兵庫県西宮市鳴尾浜1-22-13

Tel：0798-43-1051 Fax：0798-46-9180

[www.sfoods.co.jp](http://www.sfoods.co.jp)

丸紅(株) 畜産部 畜産第一課

住所：東京都千代田区大手町1-4-2

Tel：03-3282-9717 Fax：03-3282-4704

[www.marubeni.co.jp](http://www.marubeni.co.jp)

渡辺 直哉 Email：[watanabe-naoya@marubeni.com](mailto:watanabe-naoya@marubeni.com)

西尾英理子 Email：[nishio-e@marubeni.com](mailto:nishio-e@marubeni.com)

